

いずみ観光株式会社は新型コロナ感染予防ガイドラインに沿って、  
感染拡大防止に努めて参ります。

乗降口にアルコール消毒液の設置  
乗務員のマスク着用徹底



取手や肘掛・シートベルトなどを  
アルコール・次亜塩素酸で消毒清掃



窓の開放や外気導入固定運転などで、換気を細目に行います



乗務員の検温実施など体調管理把握の徹底



座席位置のご相談・ご希望の方にはフェイス  
シールドの対応 (事前にお問合わせください)





Citrus  
Ribbon

PROJECT

いずみ観光  
いずみ交通 も応援しています！

ただいま、おかえりって言いあえるまちに  
みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト。

当たり前と思っていた「ふだんの暮らし」を揺さぶっている COVID19。今や、どこにいても何をしていても、いつだってだれだって感染のリスクはゼロではありません。

感染拡大を防ぐためには、さらなる「行動変容」が必要になると同時に、だれもが、少しでも心のびやかに暮らせるようなまちのあり方が、今こそ問われているのかもしれない。

ウイルス感染拡大阻止は、もちろん大事です。経済対策も大事です。でももうひとつ、忘れてはならないことは、たとえウイルスに感染してしまっても、地域の中で笑顔の暮らしを取り戻せるということの大切さです。

「ただいま」「おかえり」。お互いにそんなふうに言いあえる、受け止める空気であってこそ、安心・安全が守られるまちなのだと思います。わたしたちの暮らしを守るために日々奮闘しておられる方々への感謝も込めて、「ただいま」「おかえり」って言いあえるひとの輪を、ここ愛媛から。



シトラスリボンプロジェクトに取り組む理由



賛同していただける方へ

ウイルス感染拡大の阻止につながります。検査が必要と思われる方々が、躊躇なく安心して受けていただくことで、いち早く対策を打つことができます。また、感染が確認された方々への差別や偏見が広がることによる弊害を防げます。感染者が出た・出ないということ自体より、「その後」に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると、私たちは考えます。「ただいま」「おかえり」って言いあえるまちはきっと、だれにとっても暮らしやすいまちであるはずですが、「コロナ禍」の「その後」も視野に入れて、暮らしやすい地域をめざしませんか？

感染が確認された方々、私たちの暮らしを守り、支えてくれる方々（医療従事者・「エッセンシャルワーカー」の皆さまなど）が、それぞれの暮らしの場で「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちでありますように。そんな想いを共有していただける方に、次にご紹介する方法で、あなたの住むまちにエールを送っていただけたら嬉しいです。

Citrus Ribbon PROJECT

シトラス色（柑橘をイメージ）のリボンや紐で、三つの輪をつくる「シトラスリボン」。このリボンやロゴを付けて賛同の気持ちを表現しています。全国に活動の輪が広がっている様子は、下記サイトでご紹介。シトラスリボンの作り方なども掲載しています。

Facebook : citrusribbonfromhime

お問合せ : citrusribbonfromhime@gmail.com(ちよびつと19+)

バスを安心してご利用いただくための

お客様へのお願い

#公共交通  
あんしん利用

マスクの着用・  
会話は控えめに



車内換気  
3分、5分



時差出勤



窓を開けなくても、**3分**（観光バスは**5分**）で空気は入れ替わります。窓開けは周りの人に配慮しましょう。

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご理解とご協力をお願いします

公益社団法人 日本バス協会 国土交通省